

1104+011

あじさい

ジュース

アッパル

グッ



何となくかぶる

カバンにヌカカミカミ

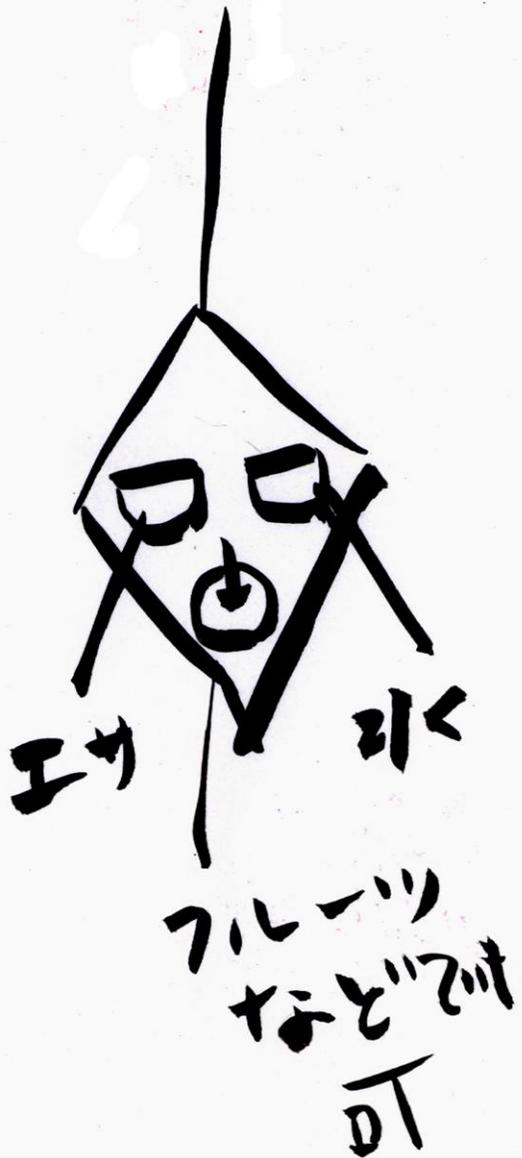
早くかぶる

馬の耳を仕掛ける

一カ月

三カ月

一年目の早稲穂を撮る



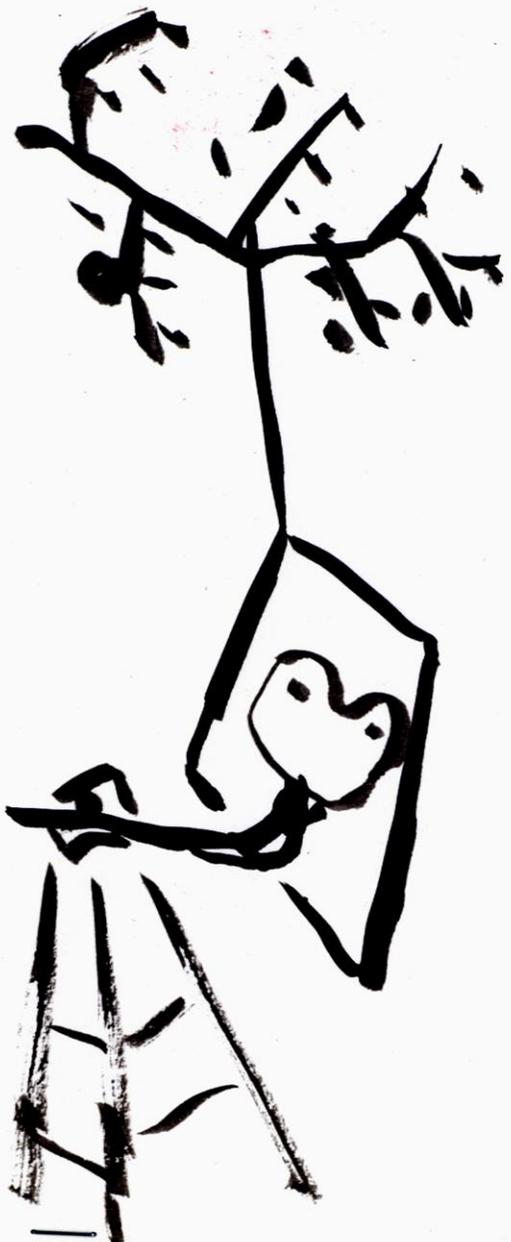
空に浮かぶ絵 Ⅱ

筆を三脚に個定する

キャンパスを筆の当たる
場所に吊るす

筆に絵具ををつける

風にかンパスが揺れると
絵が描かれる



風のたぬの絵

新聞を早く早くはやく

紙も用いひの絵の具をいかに
にのびにのびにのびにのびに
丸箸などを国よから落ちて

下まで飛ばしなさい

絵を描く。風下までボール
が動いたら、紙を回転させ
るか、ボールを拾い上げる。

絵具の曲を絵具として

一回一回(絵)は

一回一回でも一回でも一回

風のたぬの絵 (H)

紙や紙テープをなぞる

一センチ角にカットします。

この後はジョーシロの袋に

五つぐらいに分け入れます。

袋の中に色の液を入れ

色をつけます。

地面に大きな紙を敷き

ます。

ピンセットや箸で、紙片

をそのまま、紙の上にとら

えと風で飛ばします。

水に浮かぶ絵

カンバスの二倍前後の

大きさをの水盤(バケツ)に
カンバスを浮かべる。

風鈴の重りの下の糸に
せんたくばさみで挟んで
フリ下げる

筆に黒土をつけて

風に鈴が揺れると
絵が出来る。

二重力のための絵

地面に紐をひく。

1.4センチ玉がスーパースピ
などの球体を、ビニール袋に
入れる(百個ぐらい)

その中に、リングを入れる

よく混ぜます。

大きな紐のトップ、ビニール
に糸をまき、ポリ
袋に取ります。

色を何色か使っても可

セロハンテープのため絵

カンバスの上へ

セロテープを貼リ

ローラーで色を塗りませす。

その上へ、好きなセロテープ
を貼リ、塗りませす。
塗りませす。

これを十五回繰り返
ませす。

セロテープは最後に全て
取り去リませす。

猫のたぬきの子 (キャット)

目玉のニミツなまこ

ラッスをもたき

心のトニサメイトをアキハク

平に整えぬ。

猫の湯の類は所は固に

猫を歩かせぬ。

足がフニフニはたき

しりふにしこま

寝にハカともよ

猫のたぬの絵(五)

墨墨の上の描きたての油彩を
何枚も敷き詰める。

猫のヒサを一番奥に置(き)

絵の上を歩かせる。

猫が絵の上を通リ、ヒサを
食づるを乾燥するまで

くり返す。

※絵具は猫の体に恵ま
れ、実際にこの作品は作らな
い。

脳裏に浮かぶ映像として
描き下す。中には、私の絵の
上を歩かせる。たぬを残す。

猫のヒゲのための絵

猫のヒゲが(は)がわた(川)集めておきます。

カンバスの上に絵の具を
コップの(蓋)程押し出します。
もしくは丸く

一センチの
盛ッ上げして、
その上には
ここから
す。横にして
まの



「ヒゲ」が塗加した
加筆します。

1
コーヒーのたぎの絵

コーヒーカップは

溢れるままでコーヒーを
入れる

カッポの上は

糸を置くと、コーヒーの
輪を転写する。

コーヒーが糸につかなく
なるまでくり返す。

1

1
角砂糖とコーヒーの煮出し

カンバスに角砂糖を並べ置く
いて中ききます。

積み重ねても可。

角砂糖の上にスポンジで熱い
コーヒーを滴らします。

角砂糖が形を残し続ける
程度に、コーヒーを滴らしま

す。

そのまま

コーヒーを

乾燥させます。



紅茶のための紙

ティーカップに紅茶を入れる
紙の上にスライスした
レモンを置く
紅茶をスフィンでレモン
の上に滴らす。
レモンの形のしみが
できたら紙を新しく
取替る。カップ一杯分
つくる

1
おんべいの為の絵

つまみづじをパック

用意する

カンバスの上をバー撤こ

やく

ローラーヤスポンジ、ハンなど
どぞその上に絵具を乗せ
てやく

次の絵は、前のカンバス

のようじを、絵の具が

ついたまま移動し、別な色

を乗せる、これを百回クツ

返す。

串のたぬの木ナシヤ

串とこの木のナシヤ

いままに重なる

この木がどの程に

どの程に重なる

この木の重なる

この木の重なる

この木の重なる

この木の重なる

この木の重なる

この



1
焼き鳥のための絵(タレ)

焼き鳥をタレにつける

カンバースに

タレがついた焼き鳥を

並べる。

カンバースごと焼く。

1

焼き鳥の為の絵 五塩

カンバスに焼き鳥用

の串に刺さった肉を四塩を
並べます。

そのまま炭の上で焼き
最後に塩をふりかけます。

カンバスも焼き鳥も

くろ焦げとなるまで
燃やします。

串のための籠 (五)

カンバスに串をつき刺して
ゆく。

その上をタしきりガーゼ

かける

炭火で焼く



1
串のための絵(甲)

カニバスの上り、食後の焼き
鳥用の串を並べてやきます。
その上からペンキも塗り
ます。(甲から串は、このま
つ、ペンキが乾かないうちに
また串を上り、焼く串も
今度は、逆の串のペンキ
を裏せこやきます。

これを5回、この順にや
ります。

(ラジッカーでも可)

1

梅干のための給

バッドの中にカニバスを1回置きます。
カニバスの上に乗干しを
置くこともあります。

漬物にしてもかまいません。
蒸かから汁を出すことも
あります。シンナーが
あればそれも乗せます。

塩2キロを「トリエ」
乗せておきます。

三年間、十年でも可。

放置し、全ても取り除き
カニバスを洗います。

梅干のための給

バッドの中にカニバスを1個置きます。
カニバスの上に乗干しを

置くこともあります。

漬物としてもかまいません。

漬物から汁を出すぶんには
ありません。なぞがあれば

それも乗せます。

塩2キロと、1トリエ

乗せておきます。

三年間、十年でも可。

放置し、全ても取り除き
カニバスを蒸します。

ゴキブリのための絵

大きなキャンバスの外側に
絵の具を広げます。

中央にホィホィか、ホィホィ
の舞を撒きます。

ゴキブリが

絵の上を

歩き回る

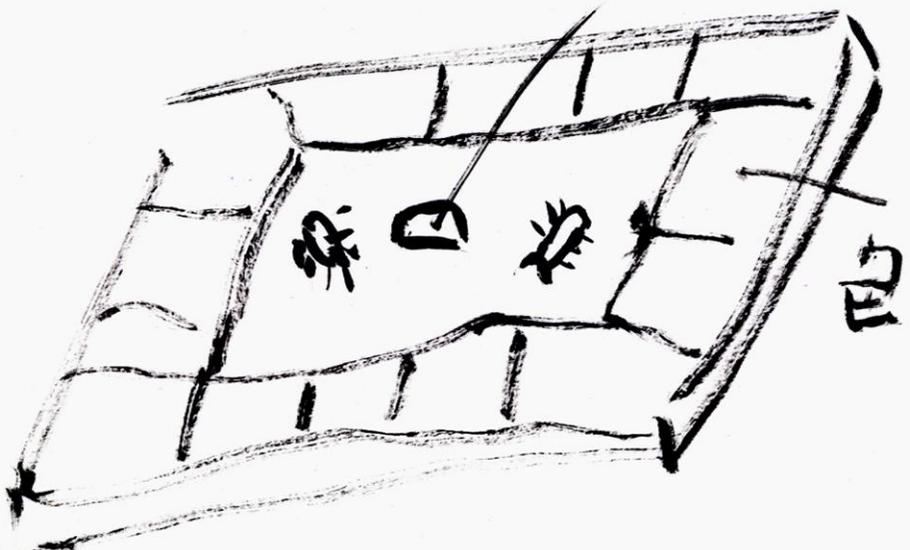
と、絵具が

足下つき

点描が描か

れます。

ホィホィ
の舞



ゴキブリ

あとがき

オノ・ヨーコさんの個展を見て、記憶の新しいうちに、何か作ろう。その程度の内容です。読みにくく申訳ありません。最後まで読んで下さってありがとうございます。

最近の、展覧会を拝見した中の感想は、作品というのは「作ったもの勝ち」という気持ちです。

二〇一六年一月

おじゃらりんご



rica@ojara.net